

2025年8月6日
東京地下鉄株式会社

副都心線における長時間の運転見合わせ及び速度超過の判明について（お詫び）

2025年7月28日(月)、副都心線東新宿駅において発生したポイント故障に伴い、長時間運転を見合わせました。本件について詳細を確認したところ、ダイヤ乱れに伴う列車運休が生じている中、指令員と運転士の列車情報の認識が合わぬまま、運転指示を行ったことで列車が転換していないポイントに進出し、割り出し※ていたことが判明いたしました。

また当該列車はそののち、ポイントに対する規程上の制限速度 40km/h のところ、速度超過状態で約 12 秒間走行していたことが判明いたしました(最大速度約 66km/h)。

本件に伴うお客様のお怪我等はございませんでした。

ご利用のお客様には、ご心配とご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

なお、緊急対策として、以下3点の徹底を図りました。

- ① 情報の確実な伝達及び相互確認
- ② 列車情報のずれが発生した際の確実な把握
- ③ ポイント通過時の制限速度の遵守

当社では本件を重く受け止め、外部有識者を交えて背後要因も含めた検証を引き続き行い、その対策を後日公表いたします。
引き続き、お客様の安全を第一とした輸送の確保に全力を尽くしてまいります。

※割り出し…ポイント(分岐器)が正当方向に切り替わっていない状態で車両が通過することです。
これにより、分岐器や車両に損傷が発生することがあります。

以 上